

輝いている人を紹介します
まちのキラリ

伊達市国際交流協会 会長
半澤 隆宏 さん

異文化理解講演会や外国人留学生のホームステイ事業のほか、さまざまな交流活動を通して、外国文化への関心と理解を深めることを目的に活動する「伊達市国際交流協会」。その会長を務める半澤さんが目指す、多文化共生のビジョンとは…。

▲リヴィア市との交流のたびに作成した記念Tシャツのコレクション



外国人が増えているからこそ

現在の日本では、人口減少に伴う労働力不足により、働きに来る外国人が増えています。経済面においてもインバウンド効果が不可欠ですね。外国人と接する機会が少なかった私たちは、交流や意思疎通が苦手です。外国人に対して「何となく怖そう」といったイメージを持つ人も少なくないのではないのでしょうか。

でも、ほとんどの外国人は、まじめに働き、日本になじもうとしていて、今後も私たちの生活を支えてくれる大切な存在です。協会では、ますます増えるであろう外国人との共生を支えていこうと思っています。日本語サークル伊達ニティーでは、伊達市に住む外国人に日本語を



Profile ●はんざわ たかひろ
昭和33年生まれ。伊達市の国際姉妹都市であるリヴィア市との交流に初期から携わる。令和6年度からは伊達市国際交流協会の会長を務めている。

教えています。また、今回の餅つきのように、普段からの交流を通して相互理解を図ろうと思っています。まずはお互いの距離感を近づけていくことが大切で、知り合いになり友人になり、日本人同士の「お隣さん」と同じ感覚で気軽にあいさつできるようなればいいですね。

はじめは何もわからなくて…

リヴィア市の子どもたちが初めてホームステイに来たとき、誰も受け入れの経験が無かったので大変でした。「お風呂にシャワーがない!」とか「洋式トイレにしないと」とか…。でも、いざ本人たちに確認してみると、「そのままで大丈夫。せっかく日本に行くんだから、日本の文化を体験しないと」とご

もっともな回答でした。もてなそうとするあまり、趣旨を忘れてしまっていましたね(笑)

力を合わせ、安心できる社会に

外国人をひとくくりにせず、相手をもっと知り、垣根を低くすることが大切です。協会では留学生のホームステイ受け入れ事業も行っています。伊達ニティーの日本語教室でも、協力してくれるボランティアさんを随時募集中です。

協会はまだまだ力不足で、資金・人材ともに豊富とは言えません。協力していただける皆さんを募集しておりますので、よろしく願います。



伊達市国際交流協会
外国にルーツを持つ人との交流を通じて、違いや価値観を尊重し、個人も地域も豊かになれる社会を目指し活動する任意団体。



日本語サークル伊達ニティー
定住外国人や外国にルーツを持つ人々が、地域社会で円滑に生活できるようサポートしている。ボランティア募集中!
メール: kurinoki1123@gmail.com

